



絆プロジェクトⅡ

～ 日常実践の充実を目指した教育活動へのチャレンジ ～

学習環境

教育課程

体力向上

外国語

キャリア

平成 29 年 12 月 13 日発行
No.15 文責 小林

キャリア

クロスしたところにチャンスあり!



12月5日(火)、ジョイ・イングリッシュ・アカデミーの浦島久先生をお招きして「人生を楽しむためのヒント」と題して講演をして頂きました。「夢を叶えるために、何ができるか?」を自らの人生を例にあげ、子どもたちと会話をしながらお話ししてくださったので、子どもたちは、とてもリラックスして自分の考えていることを表現できたようです。

浦島先生は、まず、好きなことをたくさん見付けて、思い切ってチャレンジしてみよう!そして、それらがクロスしたところに、本当にやりたい事(夢)があるはず。まだ夢が決まっていなくても全く問題はない。これからの人生、たくさんのかたちを経験し、その中からゆっくり自分の目指すものを決めればよい・・・。とい

う主旨のお話をしてくださいました。具体的に夢や目標が定まっていない子どもたちにとって、とても安心できる、そして力強い言葉を掛けて頂けたと思います。

また、「どんな時でも夢をもとう!夢のない人生なんてつまらない!」と、夢をもつことの大切さ、素晴らしさも重ねておっしゃっていたので、安心感のみでなく、「自分の好きなこと、やりたいこと」を見付ける意欲ももたせて頂くことができたようです。

子どもたちに英語を教えながら、自らの好きなこと(写真)も極めていく浦島先生の生き方にふれ、道は1つではなく、努力ややる気次第で幾重にも広げていくことが可能なんだということを知り、私達大人もまだまだできることがあると、新たな目標を見付けるきっかけづくりをして頂いたような気がします。自分の可能性を信じることで、そしてチャレンジする気持ちを忘れなければ、チャンスはいくらでもあるんだなあ・・・と、改めて感じた貴重な1時間でした。

幼い頃は、何も考えず、ただその時に「かっこいいな、あんなふうになりたいな。」という思いで夢を考えていました。今になって、現実は甘くないという思いが日に日に増し、夢が考えられなくなりました。ですが、浦島先生の話聞いて、『夢のない人生なんて楽しくない』ことがわかりました。自分の人生は、『自分の力』で楽しくしたい。これが今の私の目標です。(1組 女子)

自分にしかできないものを持ち、クロスしたところにチャンスはあるから前向きに考えたり、夢をもちつづけることが大事だとわかりました。「人生があるから夢がある。夢のない人生なんてつまらない。」そう思えてきました。夢が叶わなくて何度かあきらめずに挑戦する気持ちを忘れずに、夢を叶えていきたいです。(2組 男子)

私は、将来の夢、やりたいことがたくさんあったので、「1つに決めなければ。」と思っていました。でも、浦島先生のお話を聞いて、「合わせればよい」そんなことに気付きました。この話を聞かなければ、「こっちにしてあげれば良かった。」と、後悔がたくさんあったと思います。2つ合わせたら、やりたいことが全部できる!だから、これ以上ない、そう思える気がします。(3組 男子)